

# 令和5年5月度 J-SCORE 定例講演会（農・食・健康）のご案内

1. 【開催日時】令和5年5月27日(土)13:30～17:00（受付開始:13:15～）

2. 【開催場所】J-SCORE 事務所(八重洲口会館地下2階)とテレビ会議(Zoom)での参加

※Zoom参加は、HPから開催日2日前までに申し込まれた人へ事務局から招待メールを送信します。

3. 主催:日本シニア起業支援機構(J-SCORE)

4. 講演プログラム

<13:30～17:30>

【司会者】 藤川博巳 Zoomホスト役 J-SCORE 副代表理事

【開会挨拶】 松井武久 J-SCORE 代表理事 ..... <13:30～13:40>

【講演1】...所用時間50分(説明40分+質疑応答10分)..... <13:40～14:30>

<表題>「バイオマス活用の価値の伝え方とバイオマス活用に関する情報提供及び脱プラ事業申請の打診」

<発表者> 柚山義人 様 (一社)日本有機資源協会 専務理事

<内容>「バイオマス活用には、環境保全、地域経済、レジリエンス強化、農林業の活性化などの多面的な効果がある。事業には多くの主体が関わり、適切なシステムを構築して運営することで効果が発現する。その効果をバイオマス活用の価値としてうまく伝えることにより、新たな相乗効果を創出する可能性が高まる。／バイオマス活用に関し、情報提供をいただきたいことを述べ、ビジネスマッチングにつなげたい。また、環境省の脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業を概説し、事業申請を促したい。」

【講演2】...所用時間50分(説明40分+質疑応答10分)..... <14:30～15:20>

<表題>「ハッシュウマメとヘアリーベッチのアレロパシーと利用」

<発表者> 藤井義晴 様 東京農工大学名誉教授

<内容>「ハッシュウマメ:機能性成分 L-ドーパを含む日本在来のマメ。パーキンソン病の薬であるが、ソラマメにも含まれる成分であり、健康食品としての利用が可能。ヘアリーベッチ:ハッシュウマメに近縁のマメ科植物。緑肥として有機農業に利用可能。アレロパシー活性の本体として、シアナミドを同定していたが、最近、共生する微生物がオカラミンという抗生物質を合成することを発見。農薬を使わない農業に利用可能。」

【講演3】...SDGs推進協議会へ事前に発表申込のあったテーマ(2～3件)..... <15:30～16:10>

<発表者> SDGsに相応しい「技術・商品・ビジネス」について発表し、共助を求める人(事前登録)

<内容> 事業の現状と問題・課題と会員へ求める支援・共助の内容を15分内で説明。

5. 参加者の自己紹介と講演会への感想・意見..... <16:10～17:30>

希望者有志がお互いに情報交換を行い、人脈づくり・ビジネスマッチングに役立てる。

6. 参加費

①J-SCORE 事務所参加者 ★会員:1000円 ★事業協力者:1500円、★その他(メール会員、一般) 2000円

※当日受付で徴収・費用の内訳:テキスト印刷費、事務所経費、通信費、その他事務経費

②Zoom参加者 ★会員:無料 ★その他(事業協力者、メール会員、一般):1000円

※費用の内訳:テキスト代、通信費、その他事務経費

※参加申込と併せて指定の銀行口座へ振込みを済ませた人に、講演会終了後 PDF データで送信します。

※会員は講演会終了後(数日後)に J-SCORE の HP の会員専用欄から自分で印刷することができます。

7. (申込方法):原則として(一社)日本シニア起業支援機構(J-SCORE)のホームページからお願いします。

※ホームページ <https://www.j-score.or.jp/>

※ホームページが使用できない人は、メールにて下記の事項を記述し J-SCORE 事務局へ送付下さい。

◆=====参加申込書=====◆

下記の通り、J-SCORE3月度定例講演会の参加を申し込みます。

◆氏名 ◆所属・役職名 ◆連絡先「\*Mailアドレス、 \*電話番号 )」

◆会員区分(□正会員 □事業協力提携先、 □メール会員、 □一般参加)

※J-SCORE 事務局:Mail アドレス [office@j-score.or.jp](mailto:office@j-score.or.jp)

◆=====◆

以上